

2008年10月14日

向坊隆記念国際人育成事業の創設と 世界原子力大学夏季研修支援対象者募集について

(社)日本原子力産業協会は、故向坊隆氏の遺功を後世に託すべく、原子力分野において国際的な視野を持ち、国内外で活躍・貢献できる若手リーダーの育成を目指し、「向坊隆記念国際人育成事業」(以下「本事業」という)を創設し、今後10年間にわたり、国内外派遣支援、奨学金、研究費助成、論文表彰などの人材育成支援事業を展開します。

本事業の初年度の活動として世界原子力大学(World Nuclear University:WNU)が実施する夏季研修(Summer Institute)への日本人受講生派遣を支援します。

- *向坊隆氏：初代の在米科学担当書記官として、日米原子力協力協定のまとめ役となった他、第21代の東大総長、原子力委員会委員長代理、日本原子力産業会議(現：日本原子力産業協会)会長を歴任し、わが国の原子力における指導的役割を果たすとともに、国内外の若者の育成に尽力しました。
- *世界原子力大学：世界原子力協会(WNA)、世界原子力発電事業者協会(WANO)、国際原子力機関(IAEA)などが中核になり、2003年に設立した、原子力の平和利用のための国際的な教育機関
- *夏季研修：30数カ国から約100名の30歳前後の実務経験者が集まり、原子力に関連する国際機関や各国の現役リーダーから直接課題を聞き、少人数での議論を経て、自らの結論を皆の前でプレゼンテーションする合宿形式の研修である。知識修得の場ではなく、課題解決能力と、同世代の次期リーダー間のネットワーク構築が目的。各企業の国際展開における次期リーダーの育成として有効な研修である。研修は全て英語で実施される。

世界原子力大学夏季研修支援対象者募集概要：

1. 応募資格

夏季研修参加時点で35歳以下の者で、実務経験、英語能力等を有し、所属会社、所属機関、所属大学の推薦のある者

2. 応募期間：2008年10月14日(火)～11月14日(金)

3. 募集人員：4名

4. 支援金給付額

参加費：10,500ユーロ(約170万円)

5. 2009年世界原子力大学夏季研修開催地・期間

オックスフォード大学(英国)

2009年7月5日～8月15日/6週間

*募集要項は、原産協会ホームページ参照(http://www.jaif.or.jp/ja/wnu_si/)

*夏季研修は、世界原子力大学ホームページ参照(<http://www.world-nuclear-university.org/>)

本件お問い合わせ先

(社)日本原子力産業協会 政策推進第2部 (小林、天野)

〒105-8605 東京都港区新橋2-1-3 新橋富士ビル5階

TEL: 03-6812-7104(政策推進第2部直通)、FAX: 03-6812-7110

E-mail: wnu-si2009@jaif.or.jp